



大阪活性化推進総研

ニュース

2022年10月1日

第32号

ODI 設立20周年事業として

経済的に十分な教育を受けられない子どもたちへの支援活動を行います。

ODI は今年設立 20 周年を迎えました。これまで健康支援事業と教育支援事業を 2 本柱として活動してきましたが、教育支援事業としての「先生の出前授業」は 2016 年度を最後に助成金が打ち切れ、翌年から休眠状態となっています。今も再開の目途が立たない状況にあって、ODI では教育支援の新たな取り組みとして寄付事業（金額 10 万円、寄付先：大阪府内の関係施設）を 20 周年記念事業として今年度の事業計画に挙げ、5 月に総会で承認されました。

長びくコロナ禍やウクライナ危機の影響、さらには多くの社会不安を抱えるなど厳しい環境のもと、経済格差や教育格差がますます広がり、家庭環境に問題を抱える子どもたちが増えています。こうした子どもたちへの NPO など民間団体による支援・救済活動として①困窮する子ども達を支える活動、例えば「子ども食堂」や「居場所づくり」、いじめ、虐待などに対する相談活動②学習環境の整っていない子どもに教育を届ける活動、例えば「学習塾」や「フリースクール」の支援、などが活発に行われていますが、いずれも行政の対策や支援が追い付かず、財政的に苦しいのが現状です。

事業計画では寄付先の所在地を大阪府内としていますが、ODI の所在地を考慮して、大阪市内の団体を選択するのが好ましいと考えています。いくつかの団体の活動をしっかりと把握した上で、寄付先を選定し、資金的に後押しするだけでなく、何らかの形でつながりを持続できればと期待するところです。

事前調査のため先月、大阪市社会福祉協議会の「こども支援ネットワーク事業」事務局を訪ね、話をうかがいました。この事業の登録団体は約 200、世相を反映してか「子ども食堂」が大半を占め、学習塾支援等は 10% ほどでした。大学生が中心になって無料学習塾などの事業を行っている NPO や大阪市の「子ども自立アシスト事業」関係の団体などが含まれます。引き続き学習支援を中心にいくつかの団体を調査・検討した上で、年内に寄付先を絞り込み、年明けに決定、年度内に実行という段取りで進めたいと思っております。会員の皆様のご意見も参考にし、決まった段階でご報告させていただきます。
(副理事長・川又肇)

お知らせ

「朝の光のクラシック」第3弾！

5月、6月に好評をいただいた「朝の光のクラシック」が11月23日（水・祝）10時30分から、大阪梅田のザ・フェニックスホールで開催されます。

今回は枚方市在住のピアニスト・奥戸雅子さんと小学6年生の奥戸あいちゃんの母娘によるピアノ演奏をお楽しみいただきます。曲目はバッハ「シンフォニア」第11番ト短調、モーツァルト「ピアノソナタ」第12番ヘ長調、ショパン「24の前奏曲」ほか。入場料一般3000のところを2000円で。

参加ご希望の方は吉井まで。kayo4311@jcom.zaq.ne.jp (090-5242-6283)



2022 年秋のウォーキング



オミクロン株による第7波も落ち着きを見せてきた今年は、3年ぶりに全4回を予定しています。高齢者にとって適度な運動は免疫力をアップし、フレイルの予防にもつながります。ODIのウォーキングは、高齢者にも無理のない歩行距離で自然や文化に触れることができるようコースに工夫を重ね、毎回好評をいただいています。十分な感染防止対策を取りつつ、秋の空気の中へ一歩踏み出してみましよう。

第1回「大津歴史博物館と琵琶湖岸、大津祭曳山展示館を巡る」コース（約5.0km）

大津市歴史博物館では、飛鳥から遷都した近江大津宮（大津京）の発掘調査で見つかった建物跡をもとに造られた復元模型を見ることが出来ます。また、大津の縄文から近代までの歴史を紹介しています。その後、三井寺を經由して、琵琶湖疎水の遊覧船乗り場、第一、第二の取水口を見て琵琶湖汽船の大津港へ。昼食は水鳥の遊ぶ琵琶湖岸で取り、食事後は京阪浜大津駅を通り、毎年10月に実施される大津まつりの曳山展示館を見学して、JR大津駅で解散します。

実施日： 10月4日（火） 予備日：10月6日（木）

コース： JR湖西線大津京駅—（皇子山陸上競技場経由）—「大津市歴史博物館」—園城寺（三井寺）—琵琶湖疎水取水口—大津港（昼食）—曳山展示館—JR大津駅

集合： 10：00 JR湖西線「大津京」駅 改札出口 （注意：琵琶湖線の大津駅と異なります）

解散： 15：00 JR琵琶湖線「大津」駅

ガイド： 「歴史博物館」と「曳山館」は説明有り

費用： 参加費500円 入館料：博物館260円

コース企画：小林正宏（会員） 同行責任者：川又 肇（090-7110-3916）



第2回「五色塚古墳から明石大橋のたもとと舞子公園」コース（4km）

まず垂水駅から兵庫県で最大の前方後円墳「五色塚古墳」に歩きます。建造時の姿に円筒埴輪列と葺石で覆われ、復元整備された古墳から眺める明石海峡、淡路島は絶景です。行き交う船を見ていると、古代の権力者がこの地を押さえた目的が納得できる気がします。次に山陽電車に沿って舞子浜へ。かつては万葉集に景勝を詠われ、別荘地とされてきた海岸は埋立てや交通公害さらには大橋の建設で大きく変貌しました。しかし、長年に亘る市民の熱意と努力によって、県立舞子公園にその名残が復活しています。往時を偲ぶ松林で昼食を取り、公園内の「孫文記念館」「舞子海上プロムナード」「橋の科学館」等を見学します。

実施日： 10月17日（月） 予備日：10月20日（木）

コース： JR垂水駅—五色塚古墳—県立舞子公園—昼食—橋の科学館—舞子海上プロムナード—孫文記念館—JR舞子駅

集合： 10：00 JR「垂水駅」

解散： 15：00 JR「舞子駅」

費用： 参加費500円

入館料 橋の科学館310円（200円）、海上プロムナード250円（100円）、孫文記念館300円（200円）

総計1,360円（1,000円）※カッコ内は70才以上の方、免許証等証明要

同行責任者：佐藤 徳治（090-5251-8906）



第3回 「平城宮跡と三十三面観音～みやこのあとを巡る」コース (約8km)

平城宮跡。今はただっ広い公園に大極殿、朱雀門、そして今年完成した大極殿南門などが点在するばかりですが、1300年前、ここには唐の都・長安に倣った大規模な都が造営され、律令制のもと、天平文化が花開きました。藤原京から都を移したのは女帝・元明天皇。その娘が第44代元正天皇、さらに第46代孝謙・48代称徳天皇と、奈良時代は女性天皇の時代でもありました。今回のコースは称徳天皇が創建した西大寺からスタート、平城宮跡を巡り、光明皇后ゆかりの法華寺、海龍王寺まで足を延ばします。いずれも秋の特別拝観期間で、普段は見られない秘仏や3体の十一面観音像が拝観できます。

実施日： 11月1日(火) 予備日：同4日(金)

集合： 10:00 近鉄奈良線・大和西大寺駅中央改札口

解散： 15:00 近鉄奈良線・新大宮駅

コース： 大和西大寺駅—西大寺—平城宮跡(大極殿・南門・朱雀門、見学・昼食)—東院庭園—法華寺—海龍王寺—新大宮駅

費用： 参加費500円、別途2,200円(西大寺・法華寺・海龍王寺、特別拝観料)

案内： なら・観光ボランティアガイドの会

コース企画： 平野きよみ 同行責任者：吉井 佳容子 090-5242-6283



第4回 「幻の陶器の里を尋ねる」コース (5.5km)

日本の焼き物のルーツ・泉北丘陵を歩きます。古墳時代、ヤマト王権が渡来人を使い開発した古代最大のものづくりの場が泉北丘陵一帯にありました。日本人は縄文から弥生時代まで土器しか作れませんでした。日本書紀に「茅渟^{ちぬ}県陶^{あがたすえむら}邑」と記されたこの地では、「陶器^{すえき}」という最先端のセラミックスが大量に生産され、500年にも渡り日本国中に供給されました。技術の拡散により各地で陶器の生産が始まると、次第にその役割を終え、今では「陶器」という地名などが残るだけとなっています。泉北の緑道を辿り、復元された古代の窯跡を見学し、陶工の集団が崇め・守ってきた「大須恵山高倉寺」さらに「陶荒田神社」などを参拝しましょう。

実施日： 11月16日(水) 予備日：同18日(金)

コース： 泉北高速・泉ヶ丘駅—大蓮公園—高倉寺—高倉公園—緑道—三原公園—陶荒田神社—解散(南海バスにて泉北高速・深井駅へ)。余力のある方は泉ヶ丘駅までの帰路を頑張りましょう(+約2km)

集合： 10:00 泉北高速・泉ヶ丘駅 (駅前バスロータリー上の広場に集合)

解散： 14:09 南海バス・上之バス停 (泉北高速・深井駅着15:25)

14:40 泉北高速・泉ヶ丘駅 (健脚コース) ※時間は変更の可能性があります。

費用： 参加費500円

案内： 堺観光ボランティア協会

コース企画： 西田 喜代志、 同行責任者：佐藤 徳治 (090-5251-8906)



第20回「Odi ゴルフを楽しむ会」開催のご案内

プレーするには絶好のシーズンとなりました。よく整備された景観の良いコースです。初めての方も歓迎！
関心のある方は **10月中旬に担当・平岡 (☎090-3763-0590)** までご連絡下さい。

1. 日時： 11月24日(木) am9:20集合、9:41 第1組スタート
2. コース： 茨木国際ゴルフ倶楽部(茨木市宿久庄98、☎072-643-5931)
3. 費用： 11,346円(セルフプレー、昼食付き、諸税別)
4. 会費： 3,000円(プレー後の会食及び商品代として)



(2018,12,6の第12回より)

ODI 俳句の会

7月1日、第19回句会を大阪・北区民センターで開催しました。同センターがワクチンの接種会場となり、しばらく使えなかったのですが、久しぶりに足場のいい同センターでの句会でした。参加者6人でした。

田植え終え畔で頬張る握り飯
足元にどくだみ匂う夕間暮れ
金の髪なびき小麦の実り時
緑濃く仁王の見つめる千年後
真夏日の灼熱抱いて夕陽落つ
花びらに届けと孫を抱き上げ
血に染まる赤きひまわりウクライナ
紫陽花に極楽とんぼ休みけり
戦止まず紫陽花の花重々し

喜代志 繁幸 捨盆 繁幸 佳幸子 徳治 喜代志 徳治 佳幸子

《7月1日・第十九回句会から》

依然ロシアのウクライナ侵攻が長引く中、今回もかの地に思いをはせる句が目立ちました。一日も早く平和を取り戻した様子がうかがえる句に出会いたいものです。

本号がお手元に届くころは第20回句会（10月1日）が終わっていますので、次回のご案内は来年1月です。

☆第21回は2023年1月6日(金)午後2時から。大阪市の北区民センター（JR天満駅または市営メトロ扇町駅より徒歩3分）で。初めての方も大歓迎！

詳細は担当・松井（090-5046-4075）まで。

< 用意するもの >

- ① 短冊（幅3㍍、長さ15㍍くらいの紙なら何でも可）
1枚に1句ずつ、計3句を書いてご持参下さい。
季題は自由です。
- ② ノート、筆記用具、参加費 500 円
- ③ 参加費 500 円

USJ を楽しむ会特別版

♡孫と行く USJ のクリスマス♡

日 時：2022年12月11日（日）8時30分

集 合：USJ 地球儀前（雨天決行）

参 加 費：入場料+2,200円（昼食代）

※事前にローソンで当日入場券を購入ください。

シニア（65歳以上）7,600円、子ども（4～11歳）5,400円、

大人（12歳以上）8,400円、3歳まで無料。

※濡れても大丈夫な動きやすい服装でおいで下さい。

ミニオン・パーク⇒ハリー・ポッター⇒ワンダーランド⇒ニンテンドー・ワールドなどを廻る予定です。

お孫さんと共に、この冬とおきの1日を楽しみましょう！

お問合せ：出雲（080-2543-4766）



NPO 大阪活性化推進総研(ODI)

<http://npo-odi.life.coocan.jp/>

〒530-00 大阪市北区中之島 4-2-28、

甲南アセット中之島ビル

TEL：090-5251-8906 FAX：06-6438-9070

E-mail：ical4229@nifty.com

編集後記

10月の声を聞いてもなかなか下がらなかった日中の気温も、ようやく衰えを見せ始めました。爽やかな秋はもうそこまで。

新型コロナ第7波も落ち着きを見せており、まだまだ油断は出来ませんが、今年こそ旅行やお出掛けを楽しみたいものですね。まずはODIウォーキングで足慣らしを。バラエティーに富んだコースを用意してお待ちしています。(吉)